

小池としあき市政レポート

平成 29 年 4 月 10 日発行

小池としあき 〒417-0001 富士市今泉 2305-5
TEL : 52-5453 FAX : 69-1129
ホームページ : <http://www.koike473.com/>
Email : koike473@ab.thn.ne.jp

正々堂々



小池としあきが、2月定例議会で、36回目の一般質問に臨みました！

今回は、「常葉大学富士キャンパスの撤退に伴い考える高等教育機関の市内立地の意義等について」をテーマに質問しました。

撤退を1年後に控え、改めて富士キャンパスが存在した意義、効果を調査とりまとめることと、今後の新たな高等教育機関の市内立地のあり方を検討する視点・考え方等について市長に質しました。

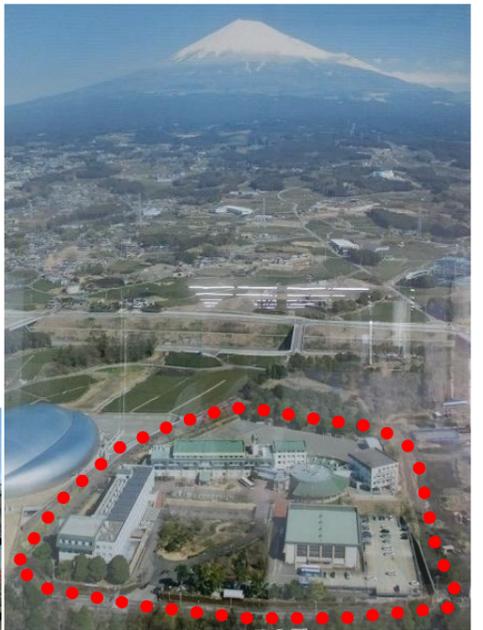
質問 1・・・平成 30 年 3 月で撤退する常葉大富士キャンパスが存在したことをどう評価するか？

- ① 市内出身の在 student 数、市内企業に就職する卒業生数は？
→(市長) 在 student 1,266 人中、富士市出身学生は 296 人で全体の約 23%。この 3 年間では、毎年卒業生の内 40~60 人(16~21%)が市内企業に就職し、本市の雇用促進、定住に効果を及ぼしている。
- ② 大学の存在意義、効果等について、経営学部等の教員とともに客観的・学問的に調査・評価し、今後の検討や判断の参考資料とすべきでは？
→(市長) 必要性を感じているので、今後、時期を含めて常葉学園と協議していく。
- ③ 特に富士市、富士山麓をフィールドに地域密着型の研究に取り組んでいる社会環境学部(旧環境防災学部)等は、今後も富士市、周辺地域の研究継続を申し入れるべきでは？
→(市長) 学園理事長に今後も継続して申し入れしていく。

■富士キャンパス撤退を伝える記事

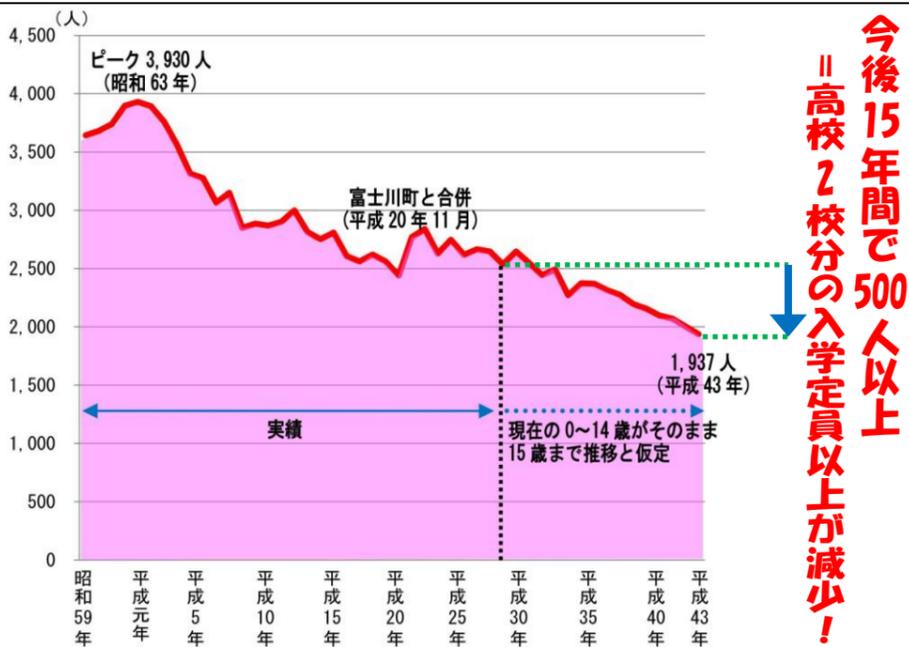


■常葉大学富士キャンパス



質問 2・・・18 歳人口が減少を続ける中で、富士市として新たな高等教育機関の立地誘導をどう考えるか？

■富士市の 15 歳人口(高校入学年者数)の推移



① 新たな高等教育機関の立地誘導をどう考えるか？

→(市長) 本市に誘致することは非常に困難であると認識している。
 (再質問) 「子どもが減少する中で、今後 20 年間で入学定員 500 人の大学が 200 校無くなる＝閉校せざるを得ない」、「生き残る大学は『地域の課題を直視して解決にあたるという地域貢献につながる研究、学生の教育に力を入れている大学』のみ」とのことだ。
 (『消えゆく限界大学』著者：小川洋氏より引用)
 そんな中では私も「大学誘致」は無理だと思う。
 富士市の今後の産業振興、まちづくり等、地域課題の解決につながる高等教育機関が必要か、また必要ならどんな分野かを検討し、その上でそれをどこかの大学が進出するのを待つ(誘致)のではなく、富士市自身で創る強い意欲と体力(財政力)が必要だと思う。

一方、今後 15 年間で、少子化により市内の高校入学者が 500 人以上減少する。これは高校 2 校が減る(統廃合)ことを意味する。

市立高校の評価を改めて行い、評価によっては高校教育は県立高校に任せ(市立高校の経営からは撤退)、そこにかけている 7~8 億円/年を新たな(仮)富士ものづくり専門職大学、あるいは(仮)富士市立大学に投資する必要性、意義等を検討していく考えはないか？

→(市長) 非常によく研究された提案だと思う。今後の高等教育機関の立地に向けた検討の参考にさせていただきたい。

■新たな高等教育機関検討の「たたき台素案」

区分	たたき台素案-1	たたき台素案-2
設置目的	地域産業のバックアップ、人材育成	地方都市のまちづくり研究、支援
研究分野	CNF、紙、ものづくり等	公共政策、市民協働等
学生としてのターゲット	企業人、大学生(18~22歳)等	大学生(18~22歳)、社会人等
検討関係者	企業関係者、県、市民等	市民、県等
設置者(イメージ)	企業、県、富士市(富士ものづくり専門職大学)	富士市(富士市立大学)
備考	産業界との連携が必要	高校再編も含めた中での検討が必要

12~3月の活動 .. 今年の冬はインフルエンザ等で3回寝込みました。日頃の不摂生と年齢？を感じます！



支援3コミュニティワゴン
コミュニティワゴンの無償貸与
●地域の交通課題解決と地域活性化に役立ててもらふことを目的として10人乗りのワゴン車を1台無償貸与します。
●定期運行、地域の活動団体に活用。
●車検代、修繕料、保険料(運転手除く)、燃料代は市が負担。

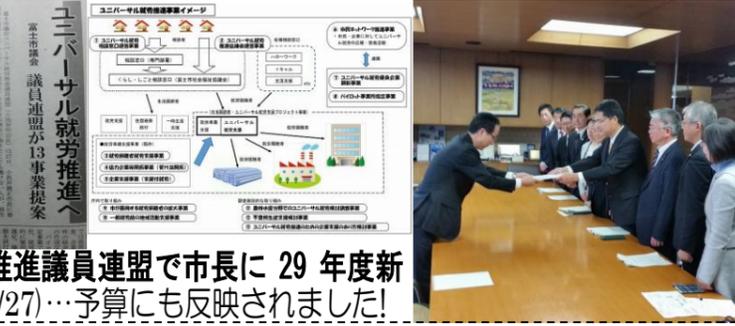
コミュニティワゴン 定期運行
地域の必要に応じて、コミュニティワゴンを市街地に向けて定期運行、4地域で実施。
●地域の砂留所を例、目的地は山中心道や医療機関周辺地域の1か所。
●定期の運行日(16の11) or 月・水・金曜日
●地域によって1日~3便
●3~8人が乗車
●運転手は、地域内のボランティア(111,000円~1,000円)



見附市(新潟県)で市が地域にワゴン車を貸出し自主運行するコミュニティワゴン等を視察(12/21~22)・・・検討に値します！

戸塚洋二ニュートリノ館が富士川楽座にオープン(12/23)・・・存命ならノーベル賞間違いなし！と言われた郷土の偉人です。子ども達に是非見てほしいです！

条例推進に市民意見
ユニバーサル就労推進へ
富士市議会 議員連盟が13事業提案



ユニバーサル就労推進議員連盟で市長に 29 年度新規事業等を提言(12/27)・・・予算にも反映されました！

富士高ハンドボール部OB会・現役の「初投げ」(1/3)・・・今年はOB会から高校生に「轟け！嶽南健児」(男子)、「勇往邁進」(女子)の横断幕を贈呈しました！



富士市消防出初式(1/8)・・・今年は昨年の大会で優秀な成績を収めた私の地元「5分団」(今泉西部~青葉台を管轄)による「ポンプ車操法」の披露されました！

初の「ものづくり力交流フェア」(1/27)・・・市内の企業等が115ブース出展し、富士市の産業の「多彩さ」を実感。高校生も真剣な表情で見学していました！



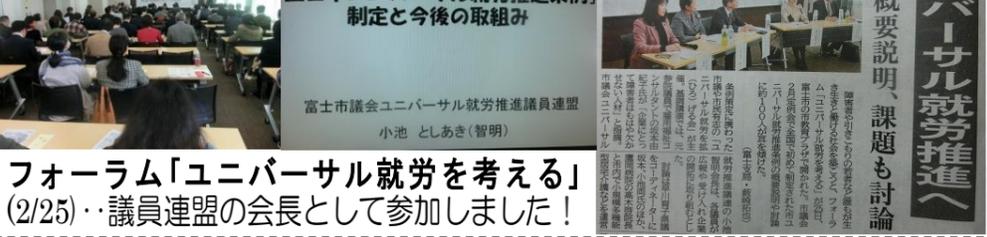
駿河台三丁目で高齢者宅の家具固定を開始(2/5)・・・町内の有志団体「オールウェイズ」で一人暮らしやご夫婦のみの高齢者宅に伺います。私はカメラマンです！

2017 東海・北陸B-1 グランプリ in 富士(2/11~12)・・・私は「十和田バラ焼きゼミナル」が一押。高校生ボランティアが大活躍！



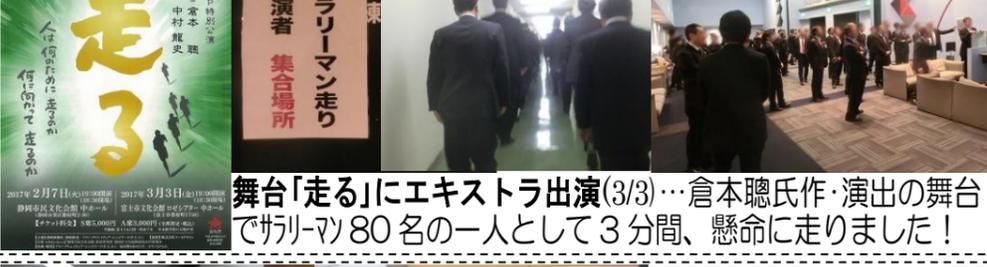
大観覧車の試乗会(2/17)・・・富士川楽座にオープン。高所恐怖症の顔が引きつります！

ドッチビーチャレンジカップ(2/18)・・・ドッチビーはアルティメットの弟分、柔らかいディスクで行うドッチボールです！でもスピードはかなりのものです。



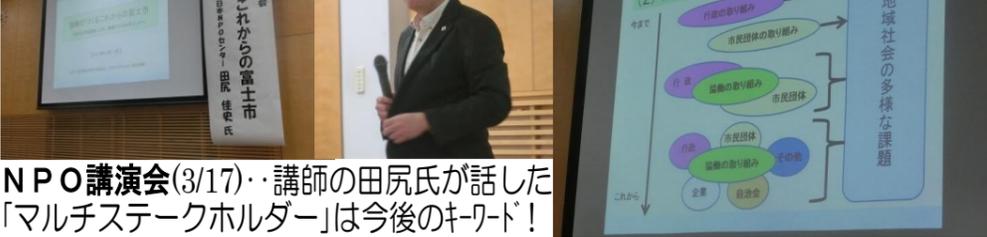
今泉地区駅伝大会(2/19)・・・生涯学習、各町内の役員の皆様、安全確保ありがとうございます！

フォーラム「ユニバーサル就労を考える」(2/25)・・・議員連盟の会長として参加しました！



舞台「走る」にエキストラ出演(3/3)・・・倉本聡氏作・演出の舞台でサリマシ80名の一人として3分間、懸命に走りました！

善得寺まつり(今泉地区まちづくり協議会主催)(3/5)・・・今年は「ハゼら菓子」を初体験しました。爆音の大きさにビックリ！



NPO講演会(3/17)・・・講師の田尻氏が話した「マルチステークホルダー」は今後のキーワード！

今泉小、吉原二中の卒業式(3/18)・・・昨年完成した新しい体育館で行われた二中では、多くの男子生徒が涙をぬぐい、肩をたたきあっていた姿に感動しました！